

金城ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

本格的な夏の到来です。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

去った8日～9日の7月では過去最大級の台風8号による甚大な被害で土砂崩れ、床上・床下浸水など被災された方々に心からお見舞い申し上げます。関係行政へ早急な対応と支援を申し入れしているところです。

議会6月定例会で連続48回目の一般質問を無事終えることができました。党員はじめ支持者の皆様のこれまでの温かなご支援に心から感謝申し上げる次第です。また、これまで市民の皆様の生活に直結した多くの課題の解決と、貴重な経験を積ませて頂

きました。

この度、来る8月31日告示、9月7日投票の名護市議会議員選挙に4期目に挑戦をさせて頂くことになりましたことをご報告申し上げます。一人のために、みんなのために一生懸命に頑張つてまいる決意であります。

皆様方のますますのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

議会報告

第175回名護市定例会(6月定例会)は、平成26年6月9日から6月25日までの会期で行われました。平成26年度名護市一般

会計補正予算を含む市長提出議案11件、報告9件、同意1件、陳情4件、また、追加議案として市長提出議案2件、議員提出議案1件、意見書3件、決議案3件が審議されました。陳情4件につきましては、それぞれ、常任委員会へ付託され審議されました。その他議案の審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第97号(9月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

二、防災行政について

質問(1)本市の防災無線の難聴地域の解消について
答弁 難聴地域対策を兼ねる形で、津波情報や国民保護情報等、市民に緊急に届けなければならぬ情報をFMやんばるへの割り込み放送や携帯電話等において受診が可能な緊急速報メール(エリックメール)への瞬時に且つ自動的に配信するシステムを整備する「防災情報通信設備整備事業」を進めて参ります。

三、スポーツ振興について

質問(1)スポーツ指導者養成の講習会等を北部地

域でも実施できないか
答弁 子どもたちの健全育成の観点からも講習会を身近で開催し、多くの方が参加できる環境を整えることで、指導者の資質向上につながる重要なことだと考えております。北部地域での開催に向けて沖縄県体育協会や名護市体育協会とも調整を図りながら前向きに取り組む。(裏面へ)

一、新博物館建設事業について

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

質問(1)建設用地確保の進捗状況について
答弁 沖縄県の森林資源研究センター跡地の一部と市有地との等価交換の条件で、名護市長

(1面からつづく)

質問 (2) 21世紀の森公園のランニングロードのターランが破損し、段差が生じて危険であります。また、雨天時は水がたまり、走りづらくなっています。早急な修繕について

答弁 修繕については、今後補助事業での改築の可能性について沖縄県と調整をしてまいります。

質問 (3) パークゴルフ場の整備について

答弁 本格的なコースとはいかなまでも、羽地区センター多目的広場のようなレクリエーション的に活用できる規模も含め、関係部局とも調整を図りながら検討して参りたい。

四、障がい福祉行政について

質問 (1) 障害者控除対象者認定者の実態把握と周知・広報について

答弁 平成24年12月31日現在の要介護等認定者数は、2,209名で、認定所の交付を受けたものは4名です。平成25年は、2,284名で4名。周知等について今後は、要介護認定通知の際に障害者控除対象者認定のお知らせをしたい。

五、交通安全対策について

質問 (1) ひんぶんガジュマル周辺の横断歩道の位置について

答弁 市としては、位置を変更する前に横断歩道ありの道路標示、指示標識及び速度制限の規制標識等を設置し、道路交通の安全と円滑な利用が図られるよう名護警察署へ要請して参ります。

質問 (2) 通学路の安全確保、ゾーン30、スクールゾーン、カラー舗装、照明、各種安全対策について

答弁 ゾーン30については、名護警察署に確認したところ、名護市管内では、大宮小、屋部小、大北小周辺を整備候補地として県警本部に要請

六、定住条件の整備について

厚生労働省は、6月4日、2013年の人口動態統計で、一人の女性が生涯に産む子どもの数を表す合計特殊出生率が1.43となり、前年から0.02ポイント上昇したと発表した。しかしながら、世界に類例を見ないほどの速さで少子高齢化、人口減少が進んでいるとのことであります。

質問 (1) 本市の過去5年間の出生率、合計特殊出生率について

答弁 出生率は平成20年度から平成24年度まで平均745人でほぼ横ばいで、合計特殊出生率は1.88人となっています。

質問 (2) 本市の過去5年間の20代から30代の男女の人口の推移について

答弁 平成20年度16,240人から平成24年度15,694人で、年々減少傾向にあります。

質問 (3) 3人以上の子を産み育てやすい環境整備の取り組みについて

答弁 現行制度では対象となつていらない認可外保育園に通う子どもに対しても、市の単独事業として平成25年度より多子世帯負担軽減助成金を交付しております。

質問 (4) 仕事と子育てが両立できる環境整備の取り組みについて

答弁 緊急的に取り組むべき課題として待機児童問題があり、平成20年に創設された安心こども基金等を活用し認可外保育所の認可化移行支援事業や施設整備に係る補助を行つてまいりました。今後も定員増を図つてまいります。

質問 (5) 女性の活躍が期待される6次産業化の取り組みについて

答弁 当市としても6次産業は女性の活躍の場の一つとして認識しており、今後も積極的に支援してまいります。

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 毎週土曜日 午後2時から午後4時まで

場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)

(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 每月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げて開催)

場 所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)

受付時間 8:30~17:15(平日)相談時間 13:00~16:00

問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室 (毎週月・木曜日 10:00~16:00)

場所 名護市役所西棟一階守衛室内 ☎53-1212(内線348)



やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか？
日刊(1ヶ月 1,887円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確
な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259